

# あじさい

—家族の絆—

7月号No.047

<発行日>2016.7.1  
<発行所>よもぎの里 愛の丘  
<編集者>広報委員会



## 特集

- 夢小交流会
- お買い物サロン
- 七夕準備
- ユニット名雑学

NO.47





# ～ 夢 小 交 流 会 ～



6月17日(金)に夢の丘小学校との交流会を実施しました。今年度、最初の交流会となった為、児童の皆さんは緊張しており、ご利用者様へなかなか話し掛けるのが難しい様子が見られましたが、

ご利用者の皆様は緊張する児童に笑顔で話し掛けていました。短い時間でしたが、楽しく過ごして頂けたと思います。この後も数回の交流会があるので、ご利用者の皆様の笑顔が見られるように職員はサポートをしていきます。



～6月に実施しました～

6月24日(金) 10:30～11:30 (2F各ユニット)  
6月30日(木) 10:30～11:30 (3F各ユニット)

～7月に実施の予定～

7月7日(木) 10:30～11:30 (友愛ホール)  
7月14日(木) 10:30～11:30 (4F各ユニット)



## 七夕準備



短冊へ願い事を書いたり、飾り付けの準備をしました。七夕の当日には夢の丘小学校との交流会や七夕メニューの昼食を企画しています。季節の行事ですので、ご利用者の皆様楽しく過ごして頂きたいと考えています。



## お買い物サロン

6月12日(日)に夏物衣類の販売をメインとした、お買い物サロンを行いました。お忙しい中、多数のご家族様にもご参加頂きありがとうございました。ご利用者の中には「見るだけでも楽しいね」「これ似合うかしら」「たまにはいいね」と喜ばれる姿が見られました。



## ～ユニット名雑学(文月)～

日本では、元々は旧暦7月を文月(ふみづき、ふづき)と呼び、現在では新暦7月の別名としても用いられようになっています。

文月の由来は

7月7日の七夕に短冊に詩歌や文字(願い事、昔は文を書くことや習字がうまくなりますように願った)を書いて笹につけて飾る、風習があるから文披月(ふみひらきづき)が変化したとする説が定説となっています。7月7日に書物の虫干しをする中国の行事から「文開く月」からきているという少数意見もあります。

しかし、七夕の行事は奈良時代に中国から伝わったもので、元々日本にはなく、そこで、この季節、稲の穂が膨らむ(含む)月であることから「穂含み月」「含み月」→「ふみづき」となったとする説もあります。もう一つは、これも稲穂に関係があるが、穂がよく見える月、あるいは穂をよく見る必要がある月という意味からか穂見月(ほみづき)が変化したという説もあります。

## 7月の予定

- ・訪問理美容 5日、19日
- ・七夕 7日
- ・カラオケクラブ 10日
- ・書道クラブ 12日
- ・ちぎり絵クラブ 26日



## 広報委



平成28年7月担当  
吉川施設長  
野崎・奥村・温品  
お問い合わせ  
042-778-7211